

京都外国語大学 京都ラテンアメリカ研究所主催
第13回ラテンアメリカ研究講座

国際シンポジウム

大洋が結ぶ世界 (16～17世紀)

—ラテンアメリカから東アジアへ—

申込不要・入場無料

日時 2014年2月26日(水)

10:00～18:30

会場 京都外国語大学 国際交流会館4階 会議室

プログラム

10:00 開会：主催者側挨拶 (大垣貴志郎所長)
主旨説明 (立岩礼子主任研究員)

10:10 特別スピーチ
慶長使節とキューバ
※スペイン語によるスピーチ、日本語通訳あり
マルコス・フェルミン・ロドリゲス・コスタ
駐日キューバ大使

11:00 基調講演
近世日本とルソン
—「鎖国」形成史再考
※日本語による講演
清水有子 (明治学院大学キリスト教研究所客員研究員)

12:00 休憩

13:15 ハプスブルク朝時代のポルトガル
貿易における日本人奴隷

※スペイン語による報告、日本語通訳あり
ルシオ・デ・ソウザ (ポルトガル・エヴォラ大学研究員)

14:15 休憩

14:20 漂流、植民、貿易を通して考える
16世紀及び17世紀のフィリピンと
台湾の関係

※スペイン語による報告、日本語通訳あり
方 真真 (国立台北教育大学台湾文化研究所教授)

15:20 休憩

15:30 フィリピンの肥前焼

※英語による報告、通訳なし
ニダ・クエバス (フィリピン国立博物館学芸員)

16:00 休憩

16:15 コメント～ラテンアメリカから見る世界

井上幸孝 (専修大学准教授)
住田育法 (京都外国語大学教授)
野上建紀 (有田町歴史民俗資料館文化財専門員)
伏見岳志 (慶應義塾大学准教授)

17:00 質疑応答・ディスカッション
進行：宮原 暁 (大阪大学准教授)

18:00 閉会：主催者側挨拶 (辻 豊治副所長)

※プログラムは予告なく変更されることがあります。